

氏名	岡 田 裕 之
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博乙第3032号
学位授与の日付	平成8年6月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	Epithelial Cell Proliferation during Colonic Chemical Carcinogenesis in the rat (ラット大腸化学発癌過程における上皮細胞の増殖動態)
論文審査委員	教授 赤木 忠厚 教授 難波 正義 教授 田中 紀章

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

大腸癌高危険群のマーカーとして粘膜上皮の細胞増殖動態の変化の重要性を明らかにするためにDimethylhydrazine (DMH) 投与ラットの同一個体で経時的な内視鏡下生検材料を用い、bromodeoxyuridine (BrdU) ラベリング法により大腸粘膜の細胞増殖動態を検討した。化学発癌過程において直腸および弯曲部の粘膜上皮細胞のLabeling indexの増加、増殖帯の上方への拡大、および腺管におけるDNA合成の主座の上方への移動がおこることが示された。これらの変化は腫瘍出現に先行しており、また腫瘍を認めない内視鏡的に正常な直腸粘膜においても認められた。これらの腫瘍出現に先行する細胞増殖動態における変化はDMH投与ラットの前期状態の大腸粘膜を識別するのに役立つことが示唆された。

なお、本論文は共著論文であり、共著者の協力を得て完成したものである。

論 文 審 査 結 果 の 要 旨

本研究はジメチルヒドラジン投与ラットの同一個体で、経時的な内視鏡下生検材料を用い大腸粘膜の細胞増殖動態をブロモデオキシウリジン・ラベリング法により検討したものであるが、化学発癌過程において背景粘膜腺管の増殖帯、DNA合成の変化が腫瘍出現に先行して起こることを明らかにしたものととして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。